

被災イチゴ農家の受け入れ農場を視察



8月20日、山口那津男公明党代表とともに伊達市を訪問、同市内で営農する宮城県のイチゴ農家を視察しました。

これは伊達市が震災の復興支援策として、被災を受けた姉妹都市でもある宮城県亘理町のイチゴ農家を受け入れたもので、この日は農場を視察したあと、同市の菊谷秀吉市長や移住した農業者の方々と懇談しました。

震災・防災関連ニュース特集

防災セミナーで道政報告

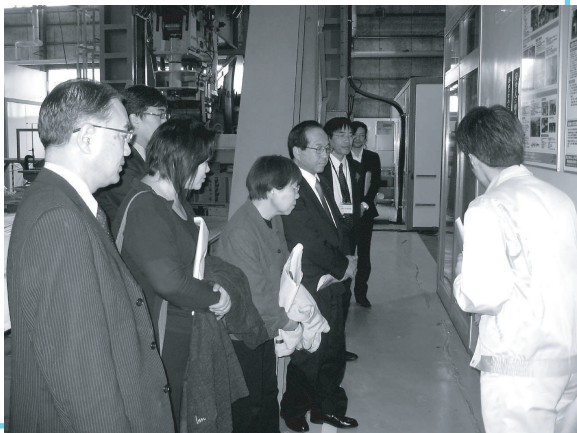
8月25日に行われた公明党札幌白石総支部が主催する防災セミナーに参加、東日本大震災による道内の被害状況を話すとともに、「道議会の質疑などを通し、本格的な復旧・復興支援に万全を期したい」と、現在の取り組みを報告しました。

なお、この日のセミナーでは、道危機対策局の職員を講師に、日常生活における災害への備えなどについて、防災グッズの準備や避難経路の確認などを日常的に行うことの重要性を学びました。



寒地土木研究所の災害対策研究を視察

10月24日、積雪寒冷地での土木技術の研究開発を行っている「独立行政法人土木研究所寒地土木研究所」(札幌市)を訪問、地震・津波・雪氷災害による道路や橋などの構造物の被害の防止や早期回復のための研究内容について説明を受けました。



プロフィール

- 昭和28年6月12日 香川県坂出市生まれ
- 昭和47年 国立詔問電波高校(現香川高専)卒業
- 昭和56年 神戸大学経済学部卒業
- 平成6年 時事通信社退職(22年間勤務)
- 平成7年 北海道議会議員初当選
- 平成23年 同4期目当選
- ◆公明党北海道本部 代表代行
- ◆北海道議会 公明党議員団 団長
- ◆北海道議会 総合政策常任委員会 理事
- ◆石狩湾新港管理組合議会 議員

森しげゆき事務所

〒003-0025 札幌市白石区本郷通2丁目北3-21
TEL 011-860-4151/FAX 011-865-9043
URL <http://kmplan.net/usr/mori/>
E-mail sigemori@seagreen.ocn.ne.jp

発行:森成之/編集:ケー・エム・プラン

もり 木木 しげ ゆき 通信



2011~12

冬号

道東自動車道

札幌一帯広一足寄が全面開通

未開通だった占冠一タ張間が完成



道議会公明党として、毎年の予算要望や議会質問を通し、早期の建設促進を求めてきた道東自動車道は、10月29日、未開通区間となっていた占冠インターチェンジとタ張インターチェンジ間が開通しました。これにより、道東自動車道(起点・千歳恵庭JCT)が足寄まで全面開通、札幌一帯広間を高速道路を降りずに通行できるようになりました。

この開通を受け、11月9日、道議会公明党議員団として帯広市やタ張市を訪問、開通後の利用状況や沿線各地の観光振興などについて、関係者と意見交換しました(=写真)。

帯広市の担当者によると、札幌一帯広間は一般道を通行した場合に比べ約80分短縮されるなど利便性が大幅に向上、タ張市でも、新規開通部分の1週間の利用台数が当初見込みの約2倍だった一などと歓迎。しかし一方で、沿線地区が通過地点となり、観光客が減少するのでは、との懸念も聞かれました。

意見交換の場では、「観光振興についてはさらに、総合的な政策を推し進めていくとともに、釧路への延伸をはじめ、道東自動車道の一層の整備に力を注いでいきたい」などと話しました。

メディカルウィング、再び北の空へ!

(旧称:ドクタージェット)

(機体撮影II
2010年)



研究会の浅井会長らと

医療用小型ジェット機「メディカルウィング」(旧称:ドクタージェット)の実用化に向けた研究運航が行われることになりました。

私自身、役員を務めている北海道航空医療ネットワーク研究会(会長=浅井康文札幌医科大学教授)が、平成25年までの3カ年にわたり延べ12カ月間の研究運航を行うことになったもので、11月15日には開始式が行われましたが、式の直前にさっそく出動要請がかかるなど、その役割の重要性をあらためてアピールする開始式となりました。

北海道議会森林・林業活性化議員連盟として――

木材産業再生の基金の延長を要望

稲津久衆議院議員らに

第3次補正予算で決定



要望書を手渡す森林・林業活性化議員連盟の竹内英順会長(左から二人目)

9月14日、北海道議会森林・林業活性化議員連盟(超党派)の副会長として、公明党本部に対し、復興に必要な木材を安定的に供給するための森林整備や、木材産業の再生のための基金の事業期間の延長について、石田祝稔農林水産部会長や稲津久衆議院議員、横山信一参議院議員などに要望書を手渡しました。なおこの要望の結果として、全国で約1400億円が第3次補正予算で確保されました。

石狩湾新港をエネルギー基地に



11月16日、道議会公明党議員団として、北ガスが石狩湾新港に建設しているLNG(液化天然ガス)基地を視察しました。これが完成すると、道内では初となる海外からのLNG輸入受け入れ基地となるもので、「天然ガス採掘地である苫小牧・勇払とのバランスの良い供給体制ができる」との説明を受けました。

この日は北電が建設を予定しているLNG発電所の候補地、また新港内を船に乗り湾内から視察しました。

カフェ出前セミナー実現の橋渡しを



7月28日、札幌市内で北海道若年者就職支援センター(ジョブカフェ北海道)主催の「出前セミナー」が開かれ、同席しました。

このセミナーは、同センターが大学などからの要請に応じてキャリアカウンセラーを派遣し、大学生らの就職活動に関する相談などを受けるために行っているもので、今回は、地元の大学生とセンターとの“橋渡し役”をさせていただき、実現しました。

「TPP参加阻止を」の声相次ぐ 農林水産懇談会

10月14日、札幌市内で「農林水産業政策懇談会」が行われ、道内の農林水産団体と意見交換しました。

環太平洋連携協定(TPP)に関して、団体側の参加者からは、「参加すれば北海道農業が壊滅する」「国会での議論も尽くさず危険だ」など、参加阻止を訴える声が相次いだほか、戸別所得補償制度の見直しや東日本大震災の影響を受けた生産基盤の復旧・復興対策、地域の特性を踏まえた森林整備の推進などを求める意見を伺いました。

